住友洋画コレクション―フランスと日本近代絵画名品選

左・クロード・モネ《サン=シメオン農場の道》1864 年、右・クロード・モネ《モンソー公園》1876 年
いずれも泉屋博古館東京蔵

1　開催趣旨

住友家 15 代当主・住友吉左衛門友純（号 春翠、1864―1926）が始めた美術品の蒐集は、長男の寛一（1896―1956）、16 代当主友成（1909―1993）に受け継がれ、西洋・東洋に目を向けた優れたコレクションが形成されました。

とりわけ春翠が欧米視察旅行の際、1897（明治 30）年にパリで購入したモネの油彩画 2 点は、最初期に日本にもたらされたモネ作品として記念碑的な価値をもちます。住友家の須磨別邸にはこのモネをはじめとする貴重な洋画コレクションが飾られ、まだ日本に美術館と呼べるものがなかった時代に日本の画家たちに鑑賞の機会を与えました。

本展は、泉屋博古館東京の所蔵品から、モネ、ローランス、ルノワール、ルオー、ピカソらのフランス絵画と浅井忠、鹿子木孟郎、藤島武二、岸田劉生、梅原龍三郎らの日本近代洋画の名品約 80 点をご紹介します。

2　会期・会場・主催

会期：令和 7（2025）年 7 月 5 日(土)～8 月 31 日(日)　休館日：7 月 7 日(月)、8 月 4 日（月）
会場・主催：横須賀美術館（神奈川県横須賀市鴨居 4 - 1 ）
特別協力：泉屋博古館東京
企画協力：神戸新聞社
協　　賛：一般財団法人シティサポートよこすか
問合わせ先：横須賀市コールセンター046-822-4000（月～金：8:00～18:00、土日・祝休：8:00～16:00）

3　観覧料

一般 1,400（1,120）円、高大・65 歳以上 1,200（960）円　中学生以下無料
*（　）内は 20 名以上の団体料金　*高校生（市内在住または在学に限る）は無料
*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方 1 名様は無料

住友洋画コレクション―フランスと日本近代絵画名品選

●見どころ１

最初期に日本にもたらされたモネ作品と同時代の伝統的なアカデミスム絵画の競演

住友コレクションの見どころは、最初期に日本にもたらされた２点のモネ作品《サン=シメオン農場の道》（1864 年）と《モンソー公園》（1876 年）にとどまりません。住友家の支援を受けてパリに留学した洋画家・鹿子木孟郎が仲介者として住友春翠に届けたのは、ジャン=ポール・ローランスをはじめとする当時パリ画壇で活躍していた巨匠たちの作品でした。本展では、印象派の作品と同時代フランスの伝統的なアカデミスム絵画をともにご覧になれます。

ジャン=ポール・ローランス《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》1877 年泉屋博古館東京蔵

●見どころ２

画家を支援し、交流する中で蒐集された日本近代絵画の名品たち

住友春翠の子息、寛一(1896～1956)は洋画家・岸田劉生と親しく交流しました。劉生から直接見せられたいくつかの麗子像の中から寛一が選んだのが、《二人麗子図（童女飾髪図)》です。着物を着た麗子が膝立ちになり、正座して手鏡を覗き込むもうひとりの麗子の髪を整えています。劉生独自の審美観「デロリの美」や「卑近美」を統合したこの作品をはじめ、短いながらも生涯にわたる交流から質の高い作品がコレクションに加わりました。

左・岸田劉生《二人麗子図（童女飾髪図)》1922 年　泉屋博古館東京蔵

泉屋博古館は住友コレクションをはじめとした美術品を保存、研究、公開する美術館。コレクションは中国古代青銅器をはじめ、中国・日本書画、西洋絵画、近代陶磁器、茶道具、文房具、さらには能面・能装束など幅広い領域にわたる。現在は 3,500 件（国宝 2 件、重要文化財 19 件、重要美術品 60 件を含む）を超える作品を所蔵し、京都と東京の 2 都市でそれぞれに地域の特性も活かしながら展覧会を開催し、住友コレクションの魅力を発信している。

泉屋博古館東京 外観

【要旨用短文】

100 字　泉屋博古館東京の所蔵品から、モネ、ローランス、ルノワール、ルオー、ピカソらのフランス絵画と浅井忠、鹿子木孟郎、藤島武二、岸田劉生、梅原龍三郎らの日本近代洋画の珠玉の名品約 80 点を厳選してご紹介する

５０字　泉屋博古館東京の所蔵品から、フランス絵画、日本近代洋画の珠玉の名品約 80 点をご紹介する

２０字　モネからはじまる住友洋画コレクション

【同時開催】浦賀と住友重機械工業

日本に唯一現存するレンガ造りのドライドック・浦賀ドックを住友重機械工業が引き継ぎ、2003 年に閉鎖するまでのあいだ、実に 1,000 隻以上の船が製造・修理されてきました。 2021 年に横須賀市が浦賀ドックを含む周辺部の土地を寄付いただいたことを機に、浦賀と住友重機械工業の歴史を振り返ります。

※「住友洋画コレクション」のチケットでご観覧できます

浦賀ドック(住友重機械工業株式会社旧浦賀工場1号ドック)

プレスリリース関連の問い合わせ先　横須賀美術館　〒239-0813　横須賀市鴨居 4-1
○ホームページ　https://www.yokosuka-moa.jp
Ｅメール　kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp
○取材・画像提供に関すること　総務係：安陪、甲斐　電話 046-845-1211
○展示内容に関すること　学芸係：日野原（住友洋画）、中村（浦賀）　電話 046-845-1212

【図版の使用等について】

このプレスリリースに掲載されている画像データをプレス掲載用にご用意しております。

「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

・「申込書」に記載のある画像以外は使用できません。

・作品画像は全図で使用してください。
トリミングや文字のせなど、画像の加工・改変はできません。

・画像データ使用は、本展覧会の紹介のみとします。

・申込書に記載してあるとおりのキャプション表記をお願いします。

・WEB に掲載する場合は、解像度 72dpi 以下とし、コピーガード（右クリック不可）を施してください。

・再放送、転載など二次使用の場合、別途お申込みが必要です。

・その他、著作権により使用制約がある場合や、ご希望に添えない場合がございます。

・原稿は掲載前に必ず当館「総務係」の確認を得てください。確認に期日を要するため、予め余裕をもってお送りください。

・展覧会場の取材、撮影をご希望の場合、「総務係」までご連絡ください。来館者の安全な鑑賞環境を優先するため、ご希望に添えない場合もございます。また、事前にご連絡のない取材、撮影はお受けできません。

・掲載誌（紙）、媒体（DVD など）、URL などを「総務係」あてに 1 部以上お送りください。

【プレゼント用招待券について】

読者・視聴者へのプレゼント目的に限り、本展覧会会期中有効のご招待券を 20 枚（10 組 20 名様分）までご提供します。ご希望の方は、「申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたはメールにてお申込みください。

【交通のご案内】

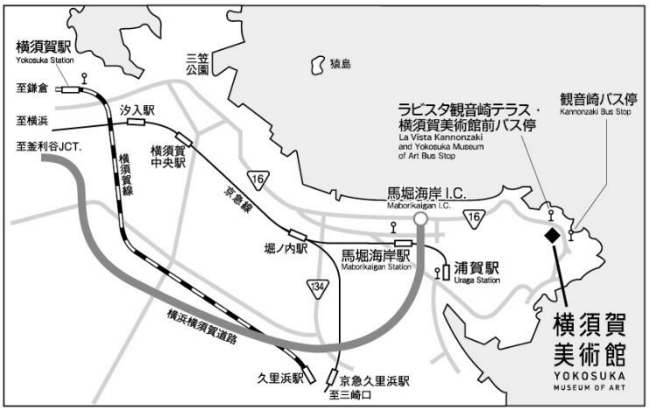
■電車をご利用の場合

＊京急線「馬堀海岸」駅もしくはJR「横須賀」駅から
観音崎行バス「ラビスタ観音崎テラス・横須賀美術館前」
下車徒歩2分

＊京急線「浦賀」駅から観音崎行バス終点「観音崎」
下車徒歩5分

■車をご利用の場合

＊横浜横須賀道路馬堀海岸I.C.から約3km（約5分）



住友洋画コレクション―フランスと日本近代絵画名品選

【同時開催】浦賀と住友重機械工業

掲載図版／チケットプレゼント申込書

FAX：０４６－８４５－１２１５　横須賀美術館 行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券（ペア 10 組分／20 枚）をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に☑をつけてください。

□	□	□
クロード･モネ《サン=シメオン農場の道》1864 年　泉屋博古館東京蔵	クロード・モネ《モンソー公園》1876 年 泉屋博古館東京蔵	ジャン=ポール・ローランス《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》1877 年　泉屋博古館東京蔵
岡田三郎助《五葉蔦》1909 年 泉屋博古館東京蔵	岸田劉生《二人麗子図（童女飾髪図）》1922 年　泉屋博古館東京蔵	浦賀ドック（住友重機械工業株式会社旧浦賀工場 1 号ドック）

必ずご記入ください⇒　貴社名　　TEL

貴誌（紙）名　　ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）

チケットプレゼント用招待券　□　希望する　□　希望しない

ご住所（チケット送付先）